

情報システムバックアップ オフィス研究会の活動

2015年7月24日(金)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)
情報システムバックアップオフィス研究会

アジェンダ

1. 2014年度活動テーマ
2. 活動成果（一部）のご紹介
3. 私たちからのメッセージ
4. （補足）ITBO研活動状況の紹介
5. （補足）2014年度活動方針

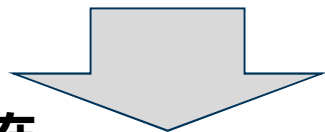
2014年度活動テーマ

『サイバーセキュリティ 明るい未来の道しるべ』

過去

1985年

大企業の
事務合理化システム



現在

2015年



インターネットの登場

スマホの普及
SNSの発展
ビッグデータ
活用

マイナンバー開始
個人情報保護法改正

東京オリンピック・
パラリンピック

サイバー犯罪
標的型サイバー攻撃
サイバーテロ（戦争）

未来

2045年

CPSによる
データ駆動型社会

産業構造の大変革

- ・個人情報
- ・重要インフラ
- ・国家機密

検討内容(一部)

2020年 東京オリンピック・パラリンピックまでに
サイバー空間を、サイバー犯罪、サイバーテロから守り、より安心・安全にするために...

新しい
リスク

- ◆ サイバー犯罪によるネットバンキング、クレジットカード不正利用事件の増加
- ◆ サイバー攻撃による「年金情報」漏えい
- ◆ 内部不正による重大な個人情報漏えい事件
- ◆ 国家レベルのサイバー犯罪
- ◆ 悪意のあるスマホ・アプリの登場

喫緊の課題

- ◆ IoT（モノのインターネット）の急速な増加
- ◆ 集団的自衛権にサイバー攻撃が対象に
- ◆ 画像・動画コンテンツ情報の巨大化によるネットワークの中立性の確保
- ◆ マンナンバーの漏えい事件が深刻化する恐れ
- ◆ 健全なドローン活用環境作り
- ◆ 重要インフラの制御システムのサイバーセキュリティ

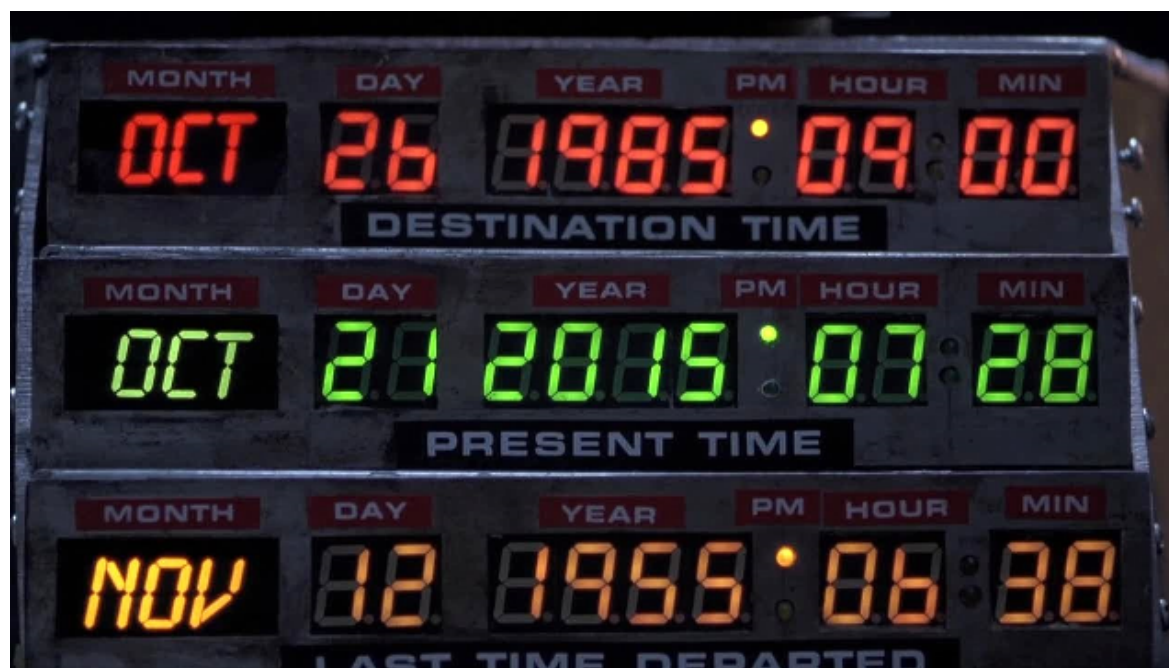
新しい
ソリューション

- ◆ アクティブサイバー防衛（ACD）
- ◆ 非中央集権的管理を使わない分散型セキュリティ技術（Block Chain）
- ◆ …
- ◆ …

2015年活動テーマ

私たちからのメッセージ

今から、30年後、2045年の未来はどうなっている？



いまから30年前、1985年に30年後、つまり今年2015年の世界をどう予想していただろうか？

特定非営利活動法人
事業継続推進機構
情報システムバックアップ
オフィス研究会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

(補足) ITBO研活動状況の紹介

- 登録会員 18名、アドバイザー数名
- 会員所属業種：ITベンダー、製造業、金融、サービス、その他
- ITBO研メーリングリストによる意見交換 随時
- 定例研究会：毎月第二火曜日 16時30分から2時間
BCAO東京オフィスの会議室を中心に大阪オフィス、他
- テーマに応じ有識者をゲストで招聘
- 終了後 HappyHour! 打ち上げで盛り上がる
- 東京と各地区とをポリコム & Skypeでつなぐ
- 月例会アジェンダ；事前に詳細に準備、月例会議事録＋議事メモを会員に配布
- 今後、地区勉強会などとの交流会を進めたい



(補足) 2014年度活動方針

1. 「過去」を学び、「現在」を知って、「将来」を見据える

- ① 「過去」とは歴史（実際に起こった事故事件とその対応の結果、事実）
- ② 「現在」とは今直面している課題と現実の対応
- ③ 「未来」とは？（今努力すれば、いくらでも明るい社会が築ける）

2. 事実に基づいた議論、だれでも納得する論理展開

事実を事実としてありのままに見つめることからスタートする

3. 「仮説検証法（Issue Based Consulting）」の進め方

Fact-Finding- (Issue) -Hypothesis-Data Gathering/Synthesis-Conclusion-Recommendation

4. お尻から逆算する

課題～仮説を立てると同時に、早い段階から解決策のイメージを議論いきなり各論に入るのではなく、最初は大きな視点で入って、切り出していく

5. 今までの発想にとらわれない大胆な仮説、検証